

高麗版一切経

指定区分	県指定重要文化財(書跡・典籍)
読みかた	こうらいばんいっさいきょう
所在地	岡山市北区吉備津 吉備津神社
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	朝鮮の高麗時代の版本の経典。縦40cm、横30cm。吉備津神社の社伝によると、文禄の役に際して小西行長と坂田丹波守が持ち帰り、同社に奉納したと言われる。坂田氏は備中西阿知(現、倉敷市)の豪商で、海外貿易に従事していたと考えられる。桃山時代、備中の海辺の人々が、遠く海外で活躍したという有力な資料でもある。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	